

駐車場の有料化に関する検討状況（令和８年度現況）

・本資料に掲載されていない施設についても、有料化に関する検討に進捗があった場合には追加します。

令和８年８月時点

名称	検討概要
新庁舎駐車場	駅からの距離があり、パーク＆ライドの利用が見込めないことに加え、窓口手続のための来庁者に対する無料時間設定等を考慮すると、採算性は見込めないとのことである。また、駐車券の発行等に係る職員の事務負担が増加することが懸念されるため現時点では実施しない。 ただし、旧庁舎前駐車場については、令和８年８月の広場棟供用開始後の新庁舎駐車場の利用状況も踏まえたうえで、今後検討することとする。
ふれあいセンター	駅からの距離があり、パーク＆ライドの利用が見込めないことに加え、窓口手続のための来庁者に対する無料時間設定等を考慮すると、採算性は見込めないとのことである。また、駐車券の発行等に係る職員の事務負担が増加することが懸念される。さらに、成人健診や乳幼児健診、各種相談・教室等の受診率や利用者数に影響を及ぼす可能性も懸念されるため現時点での実施はしない。
J R 島本駅前ロータリー送迎用駐車場	島本駅東エリア活性化に向けた取組により形状が変わる可能性があるため、事業の進捗に応じて検討を進める。
阪急水無瀬駅前ロータリー一時駐車場	警察や交通事業者とも意見交換のうえ、有料化に係る課題を整理する。現状の駐車場形状が縦列駐車であるため、民間の駐車場事業者による参入が困難である。そのため、工事費用等を含めた投資対効果の観点から検討を進める。
緑地公園住宅駐車場（空き区画）	住宅への訪問者等の駐車場利用について、空き区画の一部を予約制有料駐車場とすることを検討する。
水無瀬川緑地公園駐車場	新体育館等整備事業により形状が変わる可能性があるため、事業の進捗に応じて検討を進める。
町立体育館	体育館利用者のための無料時間設定等を考慮すると、採算性は見込めないとのことである。また、駐車券の発行等に係る職員の事務負担が増加することが懸念される。 一方で、島本駅へのパーク＆ライドによる利用が見込めるため、体育館の移転後については改めて検討することとする。